

丁寧で専門性の高い診察で 沼ノ端エリアの地域医療に貢献



「専門性をもって地域医療に貢献したい」と話す越智院長

一般内科から神経症状まで
専門医として診断・治療

地域の信頼されるかかりつけ医を目指し、2024年秋に旧浪岡内科消化器科クリニックから改称・リニューアル開院した同院。道内の主要な病院やへき地での勤務まで豊富な経験を持つ越智院長が、高い専門性と患者に寄り添った丁寧な診察で、苫小牧市や近隣の医療の充実に取り組んでいる。

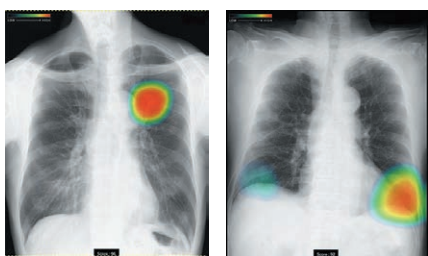
総合内科として小児から高齢者までを対象に、発熱外来（感染症外来）を含めた内科疾患全般を診療。診断にはAI読影システムを活用し、目視とのWチェックで病気の見落としを徹底防止している。また、臨床遺伝専門医として遺伝医療にも積極的に取り組み、命にかかわる疾病の早期発見・治療を可能にする遺伝子検査も行う。

関係機関との連携で
地域の医療、福祉に貢献

さらに、神経内科専門医として、頭痛やめまい、手足の痺れ、脱力、震え、痙攣、不随意運動、意識障害などの神経症状を幅広く診断し、治療・管理。糖尿病性神経障害、てんかん、筋ジストロフィー、パーキンソン病などの難病、認知症なども診察する。神経以外の専門性が必要な患者には総合病院や近隣の病院と連携。また、高齢者や認知症、障がいをもった患者などについては、院長自身の資格・知識・経験を生かし、地域包括支援センター等と連携して福祉サービスにつなげる。越智院長は「何かあれば気軽に相談できる総合内科として、専門性をもって診察に当たりたい」と話している。



明るい雰囲気のを待合室



撮影した胸部単純X線画像をAIが自動解析



院長 越智 龍太郎

標津町出身。札幌医科大学医学部卒業。札幌医科大学神経内科所属医師として札幌厚生病院、北海道医療センター、北海道済生会小樽病院、札幌しらかば台病院などに勤務。前職は町立別海病院内科・脳神経内科医長。日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本神経学会神経内科専門医・指導医、日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医、労働衛生コンサルタント、認知症サポート医、介護支援専門員（ケアマネージャー）など。

沼ノ端内科・脳神経クリニック

☎(0144)51-2811



苫小牧市東開町4丁目20番18号

←ホームページはこちらから

内科・脳神経内科・小児科

診療時間／
月・火・水・木・金／9:00～12:00 13:30～18:00
土曜日／9:00～12:00

休診日／第2・4木曜日、第1・3・5土曜日、日・祝日

※発熱外来は随時電話で予約受け付け

※前もって電話予約を受け付け、重症患者を除き予約患者を優先

